



平成28年10月26日

各 位

上場会社名 株式会社 宇野澤組鐵工所
 代表者 代表取締役社長 樋口 勉
 (コード番号 6396)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 田村 博
 (TEL 03-3759-4191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業収益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,430	25	15	10	0.91
今回修正予想(B)	2,488	△24	△31	△33	△2.99
増減額(B-A)	58	△49	△46	△43	
増減率(%)	2.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	2,225	7	3	△14	△1.30

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,710	70	50	25	2.26
今回修正予想(B)	5,050	30	15	5	0.45
増減額(B-A)	340	△40	△35	△20	
増減率(%)	7.2	△57.1	△70.0	△80.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	4,518	44	38	15	1.39

修正の理由

(1)平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想について
 当社は多業種にわたる多くの取引先に対し、さまざまな機種・用途の真空ポンプ・ブロワを販売しており、利益率はそれぞれ大きく異なります。売上面におきましては、前回予想を上回る見込みですが、収益面においては、利益率の低い機種の採算の悪化が予想以上に進んだことおよび売上ウエイトが予想以上に高まったことに加え、スポットの低採算売上があったこと等により予想を下回り、赤字計上となる見込です。

(2)平成29年3月期通期の業績予想について
 下期は現状の受注状況から売上は前回予想を上回る見込みです。利益面では、通期黒字を確保する見込ですが、第2四半期累計期間の利益の下振れを挽回するまでには至らない見込となるため、従来予想を修正するものです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上